



仲よく やりぬく たくましい子

令和2年(2020年) 7月20日発行 文責 校長 山本 剛

短冊に込めた願い (七夕飾りより)

7月に入り、日本各地で大雨が続き、さらに特別警報も発表され甚大な被害が発生しています。滋賀県も例外ではありません。コロナウィルス感染症拡大防止対策だけではなく、子どもたちの登下校や学校生活の中でも安全指導を繰り返して徹底していきます。

さて、7月1日に児童昇降口に竹を用意して七夕飾りをしました。誰もが自由に願い事を書けるようにして、教職員も飾りつけを行いました。

【子どもたちの願い事抜粋 一部漢字等に変更】

- ・家族が健康で幸せに暮らせますように。
- ・サッカー選手になりたい。
- ・ネット友と仲良くなれますように。
- ・コロナがおさまりますように。
- ・第一志望校に合格できますように。
- ・アトピーが治りますように。
- ・ソロバンで1~3級が合格できますように。
- ・歌がうまくなれますように。
- ・家族みんなが長生きてきますように。
- ・ピアノができますように。
- ・さか上りができるようになりたい。
- ・足が速くなりますように。
- ・織姫様と彦星様が会えますように。
- ・バレイの発表会ができますように。
- ・みんなの願いが叶いますように。
- ・プリンセスになれますように。
- ・新型コロナウイルスがなくなって、いっぱいみんなと遊んで旅行も行きたいです。

子ども達が短冊に書いた内容を読んでいて、一番感じたことはコロナウィルスが子ども達にとってとても大きな問題であるということです。多くの方がコロナウィルス感染症の拡大が収束すること、収束したら家族といっしょに出かけたいことを書いています。

あいにく、七夕当日(7月7日)は雨天のため、夜空に星を眺めることはできませんでしたが、たくさんの願いが実現することを祈りたいものです。

今年度の運動会について (半日開催、昼食なし)

コロナウィルス感染症拡大防止を考え、実施種目を絞り、さらに児童種目のみとし半日開催で行います。昼食はありません。色別応援アピール等では、6年生と教職員とが今できることを考えながら進めていきます。さらに感染症対策として、例年4張りのテントを2倍にして、児童用に8張りのテントを用意します。

- 1 : 日時 9月12日(土) 午前8時30分~11時30分(雨天順延)
- 2 : 種目
- 開閉会式(時間短縮)
 - 色別応援アピール(全員で大声等を出さない工夫をする)
 - 徒競走(1, 2年50m、3, 4年80m、5, 6年100m)
 - ダンス(1, 2年)
 - 集団演技、キッズソラン(3~6年 密集, 組み合う活動なし)
 - 4色対抗リレー

「びわ湖の日」(7月1日)の取組より

7月1日(水)は「びわ湖の日」でした。子どもたちへの啓発の意味を込めて、校舎の10カ所にびわ湖に関する問題が貼りだされました。

- 第1問：7月1日は「びわ湖の日」です。びわ湖の日といえば、やすのおっさん！このやすのおっさんのモデルになっている鳥は何でしょう？
- 第2問：びわ湖は日本一広くて日本一古い湖です。では、世界で比べると、びわ湖は何番目に古い湖でしょうか？
① 1番古い ② 3番目に古い ③ 11番目に古い ④ 158番目に古い
- 第3問：びわ湖にしかない大きな魚「ビワコオオナマズ」がいます。写真のビワコオオナマズと背比べをしてみましょう！（壁に貼った写真と背比べ）
- 第4問：つぎの写真の中から、びわ湖にはもともといない、外国からつれてこられた外来魚はどれでしょう。（4枚の魚の写真）
- 第5問：滋賀県と言えば「ふなずし」です。お米と魚を発酵させてつくった「なれずし」と呼ばれる食べ物（保存食）です。この「ふなずし」に使われる魚はどれでしょう。
① ニゴロブナ ② ブルーギル ③ マゴイ
- 第6問：写真の生き物もびわ湖に住む小さな植物（プランクトン）です。この形から、何という名前か考えてみましょう。
① メダル ② タイヨウ ③ クンショウモ
- 第7問：日本一大きなびわ湖の深さは、日本一ではありません。12位です。一番深いのは田沢湖の約423mです。では、びわ湖の一番深い所は何mでしょう？
① 約104m ② 約207m ③ 約305m
- 第8問：日本一大きいびわ湖にはいくつかの島があります。その中で、人が住んでいる島があります。その島はどれでしょう？
① 竹生島 ② 沖島 ③ 沖ノ鳥島
- 第9問：びわ湖を一周する「ピワイチ」がはやっていますが、びわ湖一周は、どれくらいの長さでしょう？
① 約140km ② 約200km ③ 約240km
(運動場900周) (運動場1300周) (運動場1600周)
- 第10問：滋賀県のびわ湖は県の真ん中にあるため、移動したり、物を運んだりするのが大変です。船を使ってわたることも多かったけれど、波があり、危険なこともありました。近いけれど危険な道、遠いけれど安全な道・・・どちらを選ぶのか・・・。滋賀県から生まれた「ことわざ」は何でしょう。

たくさんの方が熱心に問題に挑戦をしていました。その中でも、こんなすばらしい人がいました。全ての問題と解答を、一枚の紙に丁寧に書きとって私に見せてくれました。私が、その紙を受け取って出題すると、完全に解答をすらすらと言うことができました。校舎の様々な場所に貼りだされている問題を紙に書きとる熱心さもすごいことですが、さらに解答をすらすらと言えることに感心しました。大人でもびわ湖に興味がないと難しい問題もありました。特に第10問のことわざの問題は、私も初めて知りました。「びわ湖の日」をきっかけにして、たくさんの方がびわ湖のこと等をさらに知る機会になりました。

【お知らせ】

今年度、コロナウィルス感染症拡大防止対策が十分にとれないことにより、以下の行事が中止されます。以前にもお知らせした行事もあります。

- 高島市水泳記録大会(5、6年対象)
- 高島市陸上記録大会(5、6年対象)
- 高島市音楽会(本校は3年生が出場する予定でした。)